

“まちづくり”を考える情報誌



おっ!! まっちゃん~

vol.

153

Let's まちづくり from now on

2026 APRIL

編集発行：群馬県県土整備部都市計画課



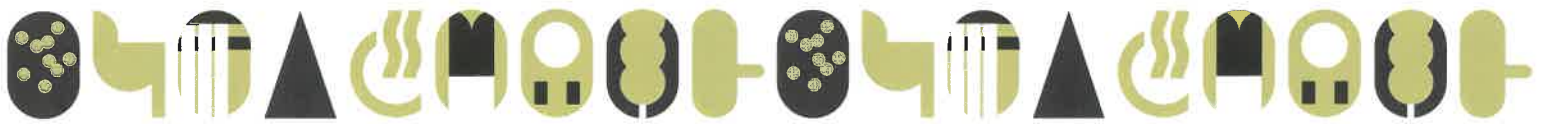
華蔵寺公園水生植物園の再整備工事が完了しました！



多様性が息づく公園まちづくり

- 花と水と、ひとの時間。— 華蔵寺公園再整備、完成 —
- 上野村「ケルナー」広場 ～すべったり！登ったり！ハラハラ・ドキドキ～
- 笑顔あふれる遊びのひろば「インクルーシブ遊具広場(米山公園)」

トピックス 大阪のまちづくりを視察してきました！





花と水と、ひとの時間。 — 華蔵寺公園再整備、完成 —

伊勢崎市 事務管理課・スポーツ振興課・公園緑地課

春、つつじと桜が彩る景色。
歓声が響く運動場。
水面に映るやさしい灯り。

伊勢崎市を代表する総合公園が、さらに魅力を増して生まれ変わりました。
世代を超えて愛されるこの場所が、今、新たなステージへと歩み出しています。



いせ咲く。
Seeds to bloom

■ 伊勢崎市を代表する総合公園

日本都市公園百選にも選出されている華蔵寺公園は、花木に囲まれた憩いの場であり、スポーツと観光の拠点でもあります。

園内には、つつじや桜など四季を彩る花々、水生植物園、野外ステージ、そして多くの乗り物を有する遊園地も設置され、開花シーズンには県内外から多くの来園者で賑わいます。

さらに、野球場や陸上競技場などを備えた華蔵寺公園運動施設では、日常の利用に加え、群馬県高校駅伝競走大会をはじめとする大規模大会も開催。

市民の日常と、熱気あふれる特別な一日、その両方を支える存在です。



華蔵寺公園のイメージ

■ 華蔵寺公園共生『はな咲く。』プロジェクト

近年の華蔵寺公園では、周辺樹木の成長により日当たりが悪くなり、市の花であるつつじの元気がなくなりつつあることやイベント時の駐車場不足などの課題があり、また、観光拠点としての利便性向上も求められていました。

そこで、華蔵寺公園をより魅力的に、そして使いやすくリニューアルし、交流人口の拡大を図るとともに、地域に活力を与え、魅力ある観光地として持続可能な地域社会を目指すため、令和4年度から「華蔵寺公園共生『はな咲く。』プロジェクト」が始動。つつじの再生や水生植物園の再整備、駐車場の拡充を一体に進めてきました。

さらに、民間事業者のノウハウを活かしたPark-PFI事業として、公園内にレストランカフェを整備するなど、官民が連携して、誰もがゆったりと楽しめる公園づくりに取り組んでいます。



関連するSDGsのゴール

魅力の向上
交流人口の増加

公園を核とした
地域活性化

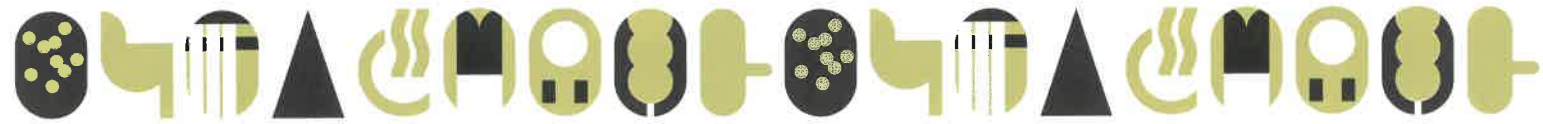
来園者の
利便性向上

■ つつじ再生ボランティア活動

華蔵寺公園つつじエリアの樹勢が衰えているつつじの再生を目的に、つつじの花がらの摘み取りや枝にかかっている松の葉の摘み取り活動を、ボランティアで集まってくれた人達や造園団体などの専門家の協力により継続して行いました。



ボランティア活動の様子





■ 水生植物園の再整備

バリアフリー対応の園路やウッドデッキを整備し、植物をより身近に感じられるようになりました。夜間にはライトアップが水面を照らし、光る看板モニュメント「KEZO」が新たなフォトスポットとして誕生しています。



ウッドデッキ



ライトアップ



モニュメント

■ 駐車場整備で、より利用しやすく

老朽化した旧市民プールを解体し、その跡地に新たな駐車場を整備しました。

毎年多くの来園者で賑わう華蔵寺公園花まつり期間中や園内運動施設での大会開催時など、これまで課題となっていた駐車場不足が大きく改善し、より安心して来園いただける環境が整いました。

■ 公園でくつろぐ。レストランカフェがオープン

公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、園内に新たな憩いの場となるレストランカフェ「ALDEWARTH THE GARDEN (オルデウォルス・ザ・ガーデン)」が誕生しました。

散策の合間にひと休み。

スポーツ観戦のあとにコーヒーを一杯。

公園で過ごす時間に、ゆとりと楽しみが加わります。

■ コンセプト

ALDEWARTH THE GARDENは、「地産地消」をコンセプトに、地元産の食材を使ったランチメニューや自家製スイーツ、夜にはアルコールメニューもご提供する「レストランカフェ」で、老若男女、幅広い年齢層に喜ばれるメニューとサービスをご提供します。

最大の特徴は、目の前に広がる水生植物園や伊勢崎市のシンボルでもある観覧車など、華蔵寺エリアを一望できる「借景レストラン」という、他では体験することのできない特別な空間で、おいしい食事を堪能していただけること。

また、「マルシェ」や「フリーマーケット」など定期的に様々なイベントを開催することで、地域の皆さまをはじめ、隣接する市町村や近県の方々にも足を運んでいただけるよう、レストランカフェとしての価値だけでなく“人が集まる場所”の創出を目指します。

■ 店舗概要

店舗名：ALDEWARTH THE GARDEN
ーオルデウォルス ザ・ガーデンー

営業時間：11：00～22：00
(Last Order 21：00)

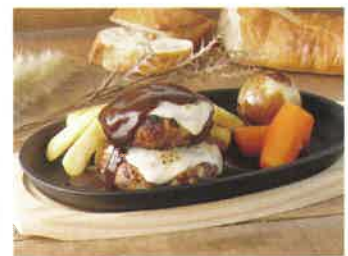
定休日：不定休

住所：〒372-0003
群馬県伊勢崎市華蔵寺町1-1

電話番号：0270-75-3325



カフェ外観

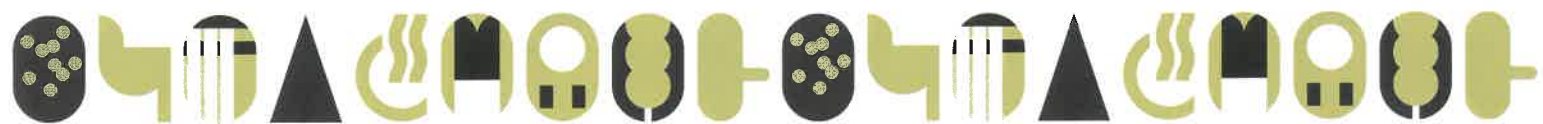


メニューイメージ

花を楽しむ人も、スポーツに汗を流す人も、水辺で静かな時間を過ごす人も。

それぞれの“好きな時間”が重なり、混ざり合う場所。

新しくなった華蔵寺公園は、これからも来園者に寄り添い、伊勢崎市の未来をやさしく支えていきます。



巻頭特集で紹介しました華蔵寺公園をはじめ、県内にはカラフルでユニークな形が子どもの冒険心を駆り立てる「ケルナー広場」や、年齢や障がいの有無に関わらず全ての人と一緒に笑顔になれる「インクルーシブ公園」等、多彩な魅力を持つ公園が数多くあります。

今回はそんな群馬県内の魅力的な公園について特集しました。



上野村「ケルナー」広場 ～すべったり！登ったり！ハラハラ・ドキドキ～

上野村 保健福祉課

2024年4月、上野村に「ケルナー広場」がオープンしました。

この広場は村外からの移住・定住の促進や多世代が交流できる拠点づくり、また子供の身体能力向上等につなげようと新たに整備しました。

ドイツの遊具デザイナー、ハンス・ゲオルク・ケルナーさんがデザインする遊具は、カラフルでユニークなものばかり。すべり台の階段が斜めであったり、ゆらゆら揺れたり…と一見危なそうに見えますが、この遊具の「つくり」が子どもの冒険心を掻き立て、危険を回避する能力や身体能力・体力を向上させます。

ハラハラ・ドキドキをシェアしながら、思いっきり遊べます。

遊具には、上野村のケヤキが使われ、遊具の下には木の香りが立ちこめるウッドチップが敷き詰めてあるのが特徴です。四季折々に変化する自然の中、自分でよく考え、よく見て、よくさわって、自分の責任で自由に遊びましょう！

保護者の方へ…

子どもの力以上の手助けはいりませんので、お子さんをよく見ていてください。子どもたちが挑戦して、達成して、自信が付き笑顔がでます。大人はその笑顔が見える場所において子ども達を見守ってください。



【ケルナー広場概要】

場 所 上野村勝山

※道の駅うえのから神流川沿へ約300m

開 園 9：00～17：00

休園日 年末年始

入 場 無料

施 設 駐車場・トイレあり

問合せ 上野村役場保健福祉課

電 話 0274-59-2309





笑顔あふれる遊びのひろば 「インクルーシブ遊具広場(米山公園)」

安中市 都市整備課 都市施設管理係

■ はじめに

米山公園は平成2年4月1日、市の中心部を流れる九十九川の右岸に設置され、「川と一体となる空間」を意識して整備されました。整備から今日まで川面の眺めや四季折々の自然が楽しめる公園として、子どもから高齢者まで幅広い世代に親しまれています。しかし、近年は少子化、生活様式の変化により公園に求められる役割も多様化しており、より幅広いニーズに応えるための改修や新設の検討が必要となってきました。

そこで令和5年、当市では実際の利用者や周辺の小学校に対してアンケートを実施しました。アンケートの結果、多くの方から「遊具の充実」を望む声が寄せられました。こうした地域の声を踏まえ、今後の整備方針を検討した結果、新たに遊具の導入を決定しました。



複合遊具

■ コンセプトは「だれでも遊べる」

市には、以前から「市内にこどもが安心して遊べる公園が少ない」という声がいくつも届いていました。こうした意見に応えるため「だれでも・どの世代でも楽しめる」ことを基本理念としたインクルーシブ遊具を設置し、広場として整備することとしました。

インクルーシブ「包括的(=全体を包み込み、迎え入れる)」のとおり、複合遊具にはスロープが設置されており、車いすに乗ったまま利用でき、年齢や性別、障害の有無に関係なく遊ぶことができる遊具となっています。また、ヤドカリ(回転遊具)やエルシ(多人数乗りブランコ)といった日本ではまだ珍しい遊具を導入し、子どもたちの好奇心を刺激すると同時に、世代を越えたコミュニケーションが生まれる設計にしました。

デザイン面でも周辺の景観に配慮し、九十九川による緑豊かな景観を活かせるように、周辺環境にもなじむデザイン・色彩を採用しています。



エルシと複合遊具とヤドカリ



エルシとヤドカリ



4連スイング

■ たくさんの方が集まる公園を目指して

米山公園は自然豊かな公園です。ここにインクルーシブ遊具広場を整備したことで、休日にはより一層親子で遊ぶ姿が見られる公園に生まれ変わりました。来年度も引き続き、多くの皆様が集まる場となりますように整備を進めてまいります。

当市にお越しの際は、ぜひ米山公園に足をお運びいただき、新たな広場でくつろぎの時間をお過ごしください。地域の皆様の意見を大切にしながら、今後も誰にとっても居心地の良い公園づくりを進めてまいります。





大阪のまちづくりを視察してきました！

群馬県 県土整備部 都市計画課

■ 視察概要

大東市では、公民連携による市営住宅の建て替え、大阪市ではなんば駅前広場のにぎわい創出、区画整理制度を柔軟に活用した「まめまちづくり」など、先進的なまちづくりの取組が進められています。これらを業務の参考とするため現地を訪問し、担当者の方から直接お話を伺い、知見を深めてきました。その概要を紹介します。

■ 市営住宅建替プロジェクト「morineki」

本プロジェクトは、大阪府大東市における市営住宅跡地において、全国で初めて“PPP手法(公民連携)”を用いて、住宅棟(借上げ公営住宅・民間賃貸住宅)や生活利便施設(商業施設)などを整備し、エリア価値の向上を目指す取り組みです。

複数の民間団体が市のビジョンに基づき、テナントリーシングや出資、建物の所有・管理等を担い、大東市は民間賃貸住宅を市営住宅として借り上げるほか、公園・河川・周辺道路などの公共施設整備を行うなど、公民連携によって推進されています。行政・民間・住民の「三方よし」を体現する効果が期待されます。

視察では、プロジェクトで重要な役割を担った(株)ノースオブジェクト元取締役・竹中様からお話を伺いました。市営住宅建替えという「点」だけでなく、周辺エリアを含めた「面」での課題解決を図り、まち全体の価値向上を目指す考え方が大変参考になりました。

また、事業スキームの工夫に加えて、運営開始後も地域住民や学生と連携し、地域の魅力向上につながる多くの取り組みを行っているとのことでした。資産を活用し続けるためには、地域に愛される場所をつくり上げることが重要であり、そのためには短期的な魅力創出だけでなく、長期的なビジョンを地域と共有することの大切さを改めて感じました。



morineki

■ なんば広場

大阪市は、南海なんば駅前を車両中心の空間から、安心・安全で回遊性の高い歩行者空間へと再編しました。広場は多目的に利用でき、平時には簡易ベンチやテーブルが多数設置されています。

驚いたことに、単にベンチとテーブルを配置しただけにもかかわらず、待ち合わせや小休憩などの利用者が非常に多く、ほぼ満席の状態でした。もともと人通りの多い駅前のポテンシャルを生かした活用方法であり、隣接する商店街や道頓堀方面への観光、駅利用へとつなぐ回遊拠点として機能していると感じました。

魅力ある空間づくりには、場所が本来持つポテンシャルや、どのような機能が不足しているかを的確に検証することの重要性を改めて認識しました。



なんば広場

■ まめまちづくり

大阪市では、小規模な区画に対し個別の課題解決を図り、エリアの魅力向上につなげるため、区画整理制度を柔軟に活用した「まめまちづくり」を推進しています。

担当者からお話を伺ったところ、民間デベロッパーや金融機関、権利者等が制度を活用しやすいよう、パンフレットや説明会・相談会などによる積極的な広報を行い、制度を分かりやすくPRしているとのことでした。また、認可取得に向けた相談体制を構築し、スムーズな事業化を支援しているそうです。

区画整理制度は、減歩による公共空間の創出だけでなく、権利関係の整理や敷地の再整序、密集市街地の小規模改善などにも活用でき、エリアごとの個別課題に応じた柔軟な制度であることを認識しました。

行政がどのような形でエリア価値向上を支援できるかを考えるうえで、今回の視察は非常に参考となりました。





マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!

2030-2040年 日本の土地と住宅 著 野澤千絵(中央公論新社)



人口減少と高齢化が急速に進む日本では、2030年以降、土地と住宅をめぐる課題が一層深刻化すると指摘されています。野澤千絵氏の『2030-2040年 日本の土地と住宅』は、これから10~20年にかけて各自治体が向き合うべき都市課題を、実証データと現場の視点から整理した一冊です。

適切な居住誘導と土地利用の再編は、将来の財政負担を左右する重要要素であり、市町村が長期的な視点でまちの形を整える必要があります。また、既存ストックの活用や住み替え支援、地域コミュニティの再生といった「人」に焦点を当てた政策が、持続可能な都市をつくる鍵になると説きます。

本書は、都市計画部局のみならず、福祉・防災・財政など横断的な施策を担う職員にとっても、次の10年を考える指針となる内容です。各自治体が自地域の将来像を具体的に描くうえで、ぜひ参考にさせていただきたい一冊です。

今号の
おすすめ
ライブラリーは
こちら!



マーチィの掲示板

県・市町村人事交流職員研修を終えて

田子 雅貴 (吉岡町→群馬県県土整備部都市計画課都市計画係)

群馬県都市計画課都市計画係に市町村実務研修職員として令和7年4月から派遣され、あっという間に1年が過ぎました。実務研修当初は、環境の変化に加え、実務研修前の所属が都市計画とは程遠い福祉関係の部署だったこともあり、都市計画の「都」の字も分からない状態で、不安ばかり抱えていました。しかし、県都市計画課の皆様をはじめ、市町村のご担当者様や関わってくださった皆様に支えていただき、なんとかこの1年を乗り切ることができました。皆様には心より感謝申し上げます。

市町村実務研修では、県職員として、市町村職員とはまた異なる視点・立場から物事に向き合う機会をいただき、町で業務をしているだけでは得られない貴重な経験を数多くさせていただきました。また、日々の業務を通じて、県と市町村で相互に連携することの重要性を強く感じました。

市町村実務研修職員としての期間は3月末で終了となりましたが、町に戻っても、研修で学んだことを活かし、多角的な視点を意識しながら業務に向き合うとともに、県や近隣市町村との連携を密にとっていきたいと考えています。今後とも皆様のお力をお借りすることがあるかと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

高野 修平 (みどり市→群馬県県土整備部都市計画課企画推進係)

みどり市から県都市計画課へ派遣され、気がつけばあっという間の2年間でした。この間、さまざまな業務でお世話になりました市町村職員の皆さま、そして民間事業者の皆さまには、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

「おっ!まちい〜」では、取材や執筆に加え、12年ぶりとなるデザイン改定にも関わらせていただきました。まさか自分が誌面の「模様替え」に参加できるとは思っておらず、個人的にもとても楽しい経験となりました。

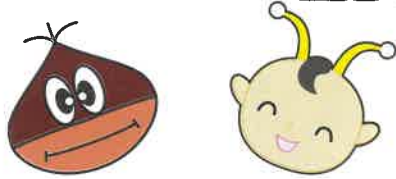
本誌を通じて、都市計画やまちづくりについて、多くのお話を伺い、現場の熱量や悩み、工夫などを直接感じることができました。この経験や学び、そしてつながりを、派遣元の市町村に戻ってからも大切に、しっかり業務に活かしていきたいと思っています。

今度は、もしかすると本誌に執筆者としてひょっこり登場することがあるかもしれません。そのときは、どうぞ温かく読み流していただければ嬉しいです。

2年間という短いようで濃い時間でしたが、皆さまのおかげで本当に充実した派遣期間となりました。改めて、ありがとうございました。



まちづくり イベント情報



第25回白井宿八重ざくら祭り

八重桜が見頃になる4月下旬に、白井城下の街道のまちとして栄えた白井宿で武者行列などが行われます。

■4月19日(日)9:00~15:00(武者行列は10:30~12:00)

■白井宿通り

【お問い合わせ先】

八重ざくら祭り実行委員会
(渋川市商工観光部観光課内)

TEL 0279-22-2873



第38回小野上温泉まつり

美人の湯として評判の温泉を使った「湯かけ」、歌謡ショー、山車お囃子、カラオケのど自慢大会などが行われます。

■4月29日(水・祝)9:30~16:00

■小野上温泉センター駐車場ほか

【お問い合わせ先】

小野上温泉まつり実行委員会
(渋川市商工観光部観光課内)

TEL 0279-22-2873



第62回老神温泉赤城神社例祭「大蛇まつり」

老神温泉の旅館街を、大蛇みこしが明るいかげ声とともに練り歩きます。この機会にぜひ老神温泉にお越しください。

■5月8日(金)~9日(土)

詳細については、下記問い合わせ先へ

■沼田市利根町老神地内

【お問い合わせ先】

老神温泉観光協会・
大蛇まつり実行委員会

TEL 0278-56-3013



2026県民参加フェスタ

「熱気球搭乗体験」や「ミニSL乗車体験」、群馬県内外で活躍するアーティストや地元学生・団体によるパフォーマンスが熱い!「特設ステージ」。「企業・団体・個人ブース」では新しい発見と地域の魅力に出会えます。また、地元の新鮮食材を使った絶品メニューから、SNS映えするスイーツまで、厳選された「キッチンカー」が軒を連ねます。駐車場・入場料無料。

■5月16日(土)~17日(日)10:00~15:00

■群馬県立観音山ファミリーパーク

【お問い合わせ先】

群馬県立観音山
ファミリーパーク
TEL 027-328-8389



旧太子駅トラック市

5月~9月までの毎月最終日曜日に開催。トラックの荷台などに野菜や特産品を並べて販売します。キッチンカーなども多数参加。

■5月31日(日)~9月までの毎月最終日曜日

10:00~15:00

■旧太子駅

(中之条町大字太子251-4)

【お問い合わせ先】

中之条町六合支所
観光振興係

TEL 0279-95-3111



総合建設コンサルタント

株式会社 アイ・ディー・エー I.D.A

コンストラクションマネジメント/インフラメンテナンス/都市計画・まちづくり/防災・減災事業/指定管理事業など、官民連携に関する広範囲な事業展開

企業理念(STEP)



官民連携事業でお困りの際は、
当社までお気軽にご相談ください。

群馬県高崎市倉賀野町4221番地13
TEL 027-384-6600
FAX 027-384-6601
URL: <https://www.ida-web.jp>



県立公園アイ・ディー・エー群馬の森
指定管理者 (令和6年度~)

マーチィの独り言



『おっ! まっちい~』は、ついに創刊27年目に突入しました!

昨年度は、デザインを一新し、皆さまのご協力のもと、県内各地の魅力をより鮮やかにお届けできました。今年度も、思わず「おっ!」と声が出る話題や、まちの未来を描くヒントをぎゅっと詰め込んで発信します。小さな動きも大切に拾いながら、読んで楽しく、次の一歩につながる誌面にしたいと考えています。皆さまと一緒に、もっとワクワクする場に育てていきます。

本年度もどうぞよろしくお願い致します。

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。

【お問い合わせ先】群馬県県土整備部都市計画課企画推進係

TEL 027-226-3661 URL <https://www.pref.gunma.jp/page/11493.html>

